

ルワンダ内戦と東日本大震災を生き抜いて

～大切なもの 命・平和・教育 そしてルワンダは今～

講師：永遠瑠（トワリ）・マリールイズ

ルワンダの教育を考える会 理事長

ルワンダ出身 福島市在住

1993年 青年海外協力隊の協力員として来日し、福島市で洋裁の研修を受け、翌年2月にいったん帰国。1994年4月 ルワンダ内戦勃発。隣国コンゴ民主共和国の難民キャンプへ。1994年12月 福島市の短期大学の聴講生として再来日。2000年10月 「ルワンダの教育を考える会」を設立。首都キガリ市に学校建設を始めるとともに、日本各地で命の尊さ、教育の大切さを訴えている。2014年8月、長年の「日本とルワンダの相互理解の促進」活動が認められ、外務大臣賞を受賞。



日本語でお話しします！

とき 11月6日(金) 18:30~21:00

ところ 岡山シンフォニーホール イベントホール
岡山市 北区表町1丁目5-1

内容 18:20 開場
18:30~20:00 講演
20:00~21:00 交流

マリールイズさんを囲んで、コーヒー・紅茶を飲みながら、お話ししましょう。ルワンダは、現在、女性議員率が世界一です。(63.8%) また、海外からのビニール袋やポリ包装の持ち込みが禁止されるなどの取り組みが行われています。

参加費 300円 (ルワンダのコーヒー・紅茶付)

主催 ユニセフのタベ実行委員会 (岡山ユニセフ協会)

お申込み・お問い合わせ *できれば事前申し込みをお願いします

岡山市北区石関町2-1 岡山県総合福祉会館8階

Tel/Fax 086-227-1889 E-mail okayamaunicef@gmail.com

岡山ユニセフ協会 月・火・木・金 10:30~15:30 留守番電話対応